

タウンミーティング 意見・課題等整理票		所管課	市民交流プラザ
実施日	6月29日	会場	西原小学校
タウンミーティング参加者からの意見・課題等			
<p>子供のサークルで公民館とフクトピアを利用している。フクトピアは3枠になって料金設定されている。それぞれの枠の間の1時間は何のためにとっているのか。公民館は休み無しでずっと貸してくれる。小学生だと時間的に4時から6時という活動なので、今の設定だと2枠とらなければならない。たくさんの市民の皆さんが使用できるように、1時間単位にできないか。備品についても、マーカーは次回から持参してくれと言われた。有料施設なのになぜか。</p>			
市の対応策・解決策等(回答)			
<p>①3枠の間の1時間について</p> <p>市民交流プラザは、有料施設であり利用者が快適に利用できるよう清掃の時間で1時間とっております。</p> <p>また、多種多様な目的で利用されているので、その1時間で忘れ物及び危険物(針金・針等)のチェックを行います。</p> <p>②1時間単位の時間貸について</p> <p>現在、利用当日まで利用許可申請を受付けていることから清掃員の配置が困難であること。また清掃等の増に伴う経費の影響や、時間単位の貸出によって使用料の増加にならないかなど検討しなければなりません。</p> <p>平成23年度から予定しております指定管理者による管理・運営の中で提案させていきたいと考えます。</p> <p>③マーカーについて</p> <p>毎回利用される頻度の高い利用者の方に持ち込んでいただけるよう、協力をお願いしております。</p>			

タウンミーティング 意見・課題等整理票		所管課	保健センター
実施日	6月30日	会場	西小学校
タウンミーティング参加者からの意見・課題等			
<p>運動指導室の利用には200円かかるが、民間よりは安いので少し負担してもらっても良いのではないか。</p>			
市の対応策・解決策等(回答)			
<p>ふじみ野市の運動指導室は、生活習慣病予防、健康増進などの健康づくり事業(医療費削減)を目的としています。他の市町村にあるような、体育施設のような専門的要素を含まない施設のため低額料金で利用できるようにしています。</p>			

タウンミーティング 意見・課題等整理票		所管課	保健センター
実施日	7月4日	会場	大井中央公民館
タウンミーティング参加者からの意見・課題等			
保健センターがある日突然閉められた。とても不安だ。			
市の対応策・解決策等(回答)			
<p>合併後、上福岡・大井保健センターに職員を配置し事業を実施してきましたが、事務の効率化を図るため平成21年度から常勤職員を上福岡保健センターに集約し一本化を進めています。なお、大井保健センターについては今後も乳幼児健診やがん検診といった事業の実施場所として使用していきます。</p>			

タウンミーティング 意見・課題等整理票		所管課	健康保険課・医療福祉課
実施日	7月4日	会場	大井中央公民館
タウンミーティング参加者からの意見・課題等			
<p>基本健診が有料化されて3年目になる。以前のように無料化してほしい。早期発見、早期治療の観点からもお願いしたい。その方が医療費もかからない。検査項目も減らさないでほしい。</p>			
市の対応策・解決策等(回答)			
<p>国民健康保険では、より多くの被保険者の方に特定健診を受診していただくため、自己負担額の決定に当たっては、被保険者のご負担を可能な限り低く抑えることを基本に、さらに共同実施している富士見市・三芳町との調整により、基本健康診査と同額の受診者一人当たり千円の負担をお願いしています。</p> <p>特定健診の費用については、これまでの市事業として一般会計から支出してきた基本健康診査と異なり、医療保険者が実施主体であることから、国民健康保険特別会計で支出していく必要があります。</p> <p>このため、国民健康保険税を財源とすることから、健診受診の際の自己負担金無料化につきましては、受益者負担の考え方、また一般会計から多額の繰入を実施している厳しい国保財政の現状等から難しい状況です。</p> <p>また、後期高齢者医療保険では、埼玉県後期高齢者医療広域連合からの委託を受け、国民健康保険の特定健診と同様に健康診査を実施しております。自己負担金の無料化につきましては、市長のマニフェストにも掲げられておりますので、平成23年度からの実施に向け、検討しております。</p> <p>なお、検査項目については、現在、法定項目に心電図・貧血検査・ヘモグロビンA1Cの3項目を追加実施しています。平成23年度からは、東入間医師会との協議により、さらに腎機能検査のクレアチンを検査項目に加える予定となっております。</p>			

タウンミーティング 意見・課題等整理票		所管課	高齢福祉課
実施日	7月6日	会場	さぎの森小学校
タウンミーティング参加者からの意見・課題等			
<p>敬老祝い金について、70歳については減らしても良いと思う。市で支給するのではなく、自治会、老人会で支給する形が良いのではないか。</p>			
市の対応策・解決策等(回答)			
<p>現在敬老祝金は、市内に引き続き2年以上居住されている 70歳(古希)・77歳(喜寿)・88歳(米寿)・99歳(白寿)を迎えた方の長寿をお祝いするため、誕生月により年2回に分けて、民生委員または市職員が訪問しお渡ししています。</p> <p>高齢化が急速に進展し、今後は対象者の増加が予想されています。また、平均寿命が延び長寿に対する概念が変わったこと、70歳(古希)の方へのお祝い金は県内40市のうち本市と戸田市のみであることや市の財政状況を勘案し、70歳(古希)の方へのお祝い金については廃止の方向で検討しています。</p> <p>また、お住まいの地域によっては自治会等で独自にお祝いを行っている地域もあります。</p>			